

記載例

遺言書の検認申立書

〔この欄に、遺言書1通につき収入印紙800円分をはる。〕

(はった印紙に押印しないでください。)

収入印紙 円

予納郵便切手 円

準口頭

関連事件番号 令和

年(家)第

号

高知 家庭裁判所
御中
令和 ○年 ○月 ○日

申立人
(又は法定代理人など)
の記名押印

土佐 一郎

印

添付書類

- ① 被相続人の出生時から死亡時までのすべての戸籍(除籍、改製原戸籍)謄本(全部事項明書)
- ② 相続人全員の戸籍謄本(全部事項証明書)

申立人	本籍	○○都道 ○○市 ○○町 ○丁目 ○番地 府 県				
	住所	〒○○○-○○○○		電話 ○○○(○○○)○○○○ ○○県 ○○市 ○○町 ○丁目 ○番 ○号 (方)		
	連絡先	〒 -		電話 ○○○(○○○○)○○○○ (方)		
	(フリガナ) 氏名	トサ イチロウ 土佐 一郎		大正 昭和 平成	40年 8月13日生	職業 会社員
遺言者	本籍	○○都道 ○○市 ○○町 ○丁目 ○番地 府 県				
	最後の住所	○○県 ○○市 ○○町 ○丁目 ○番 ○号				
	(フリガナ) 氏名	トサ タロウ 土佐 太郎		平成 令和	4年 4月 1日死亡	

申 立 て の 趣 旨

遺言者の作成した自筆証書による遺言書の検認を求めます。

申 立 て の 理 由

1. 申立人は、遺言者の.....長男.....です。
2. 申立人は、下記の理由により、遺言者の遺言書を保管しているので、
検認を求めます。
なお、遺言者の相続人等は、別紙の相続人等目録記載のとおりです。

※

(1) 申立人が遺言者から、平成、令和 20 年 6 月 30 日に
自筆の遺言書の交付を受けて預かり、下記の場所で保管してきた。

(2) 申立人が平成・令和.....年.....月.....日に下記の場所で発見した。

(3) 遺言者が貸金庫に保管していたが、遺言者の死後、申立人が
平成・令和.....年.....月.....日から下記の場所で保管している。

(4) その他 ()

記

(場所) 申立人自宅の金庫

(注) ※の部分は、当てはまる番号を○で囲んでください。

相 続 人 等 目 録

<input checked="" type="checkbox"/> 相続人 <input type="checkbox"/> 利害関係人	住所	〒0000-0000 電話 000 (000) 0000 00県 00市 00町 0丁目 0番 0号 () 方	
	フリガナ 氏名	トサ イチロウ 土佐 一郎	<u>平成</u> 昭和 平成 40年 8月 13日生
	職業	会社員	被相続人との続柄 長男